

保護者の皆様

広島市立口田東小学校
校長 川 崎 由 紀

気象情報に係る安全確保

広島市教育委員会の通知により、気象情報に係る安全確保のために、年間を通して下記のようにしていきます。ご家庭で保存し、児童の安全を最優先に対応くださいますようお願いいたします。

記

[広島・呉地域（県南部）]

大雨警報 **洪水警報** **暴風警報**の1つ以上の警報が

- ①午前6時の時点で発令中 → 自宅待機
- ②午前7時の時点で発令中 → 臨時休業
- ③それ以外→ 状況を見て無理のないよう登校する。

☆ 午前7時以降、警報が発令されたり風雨がひどくなったりした時は、遅刻してもかまわないので、安全な状況になってから登校させてください。

☆ 朝は保護者非常連絡網を使用しません。

☆ テレビ・ラジオ・インターネットなどにより、情報を確認してください。学校からの連絡が取れませんので、問い合わせの電話は、ご遠慮ください。

※ 地域により危険なこともあるかと思えます。そのような時は、保護者の方の判断で登校をひかえさせ、安全を最優先させてください。

緊急時の下校について

本校では、不審者情報、台風等による下校について、緊急の度合いによって次のように3つのレベルを想定し、実施していきます。

レベル3（保護者の迎えを依頼する） 児童館は、閉館

台風の接近、不審者が学校周辺に現れた場合、児童だけで下校させることが危険だと判断される場合など

- 保護者へ保護者非常連絡網（長子連絡）を使って、迎えを頼みます。
- 児童だけで下校させません。

レベル2（全学年で一斉下校させる） 児童館は、閉館

警報発令で下校させる場合、近隣校区内で不審者が出現した場合、高陽地区に不審者が逃走する可能性のある場合など

- 全学年で一斉に集団下校させます。
 - 保護者非常連絡網（長子連絡）を使って下校時刻の変更を知らせます。
- ※職員は地域に分かれ下校指導をします。

レベル1（学年でそろえて下校させる）

警報発令で下校させる場合、市内の学校周辺で不審者が現れた場合、学区周辺であっても時間的なことなど児童への危険度が低いと判断された場合など

- 学級指導した上で、下校時刻を学年でそろえて下校させる。
- ※状況により、職員は地域に分かれ下校指導をします。

☆保護者非常連絡網で緊急連絡が流れることがあります。お宅を留守にされる場合は、お手数ですが **自分の直前の方に連絡がとれる番号を伝える** など、ご配慮をお願いします。

☆気象状況で急に休校する場合、給食物資が配達されていますので、給食中止にはできません。場合によっては、牛乳分だけは返金できることもありますが、**原則は返金できません**ので、ご理解をお願いいたします。